

シンナガサキミーティング開催レポート

i n 三原小学校区



令和5年10月17日（火）、自治会や育成協、育友会、民生委員など14人の皆さんにお集まりいただき、三原小学校区の「シンナガサキミーティング」を開催しました。

参加者の皆さんからは、三原・三川地区の由来や歴史、自治会対抗のスポーツ大会など特色ある地域活動、地域で暮らしていく中で感じていることなどをお話いただきました。



いただいた意見

①学童と地域の交流について

両親とも共働きで、子どもを学童に預けている家庭も多い。学校内に学童ができているところもあるので、学童のなかに年配の人も入って、世代を超えた交流ができればいい。

三原小学校区の放課後児童クラブ（学童）は、コロナ禍以前はお声がけいただいた地域のお祭りや、公民館で行われる子ども教室へ参加しており、地域の方との世代間交流を行っておりました。今後もお声がけいただける行事などがあれば、積極的に参加し、交流を深めていきたい考えです。交流を希望される場合は、各地域の放課後児童クラブへご連絡いただくか、こどもみらい課（TEL:825-1949）からお繋ぎすることもできますのでお気軽にお問合せください。

② 高齢者交通費助成について

バス・電車のICカードによる高齢者交通費助成のしくみが分かりにくいので詳しく知りたい。

市の考え方・回答

高齢者交通費助成事業について、令和3年度からバス・電車はICカードによる助成を導入しています。

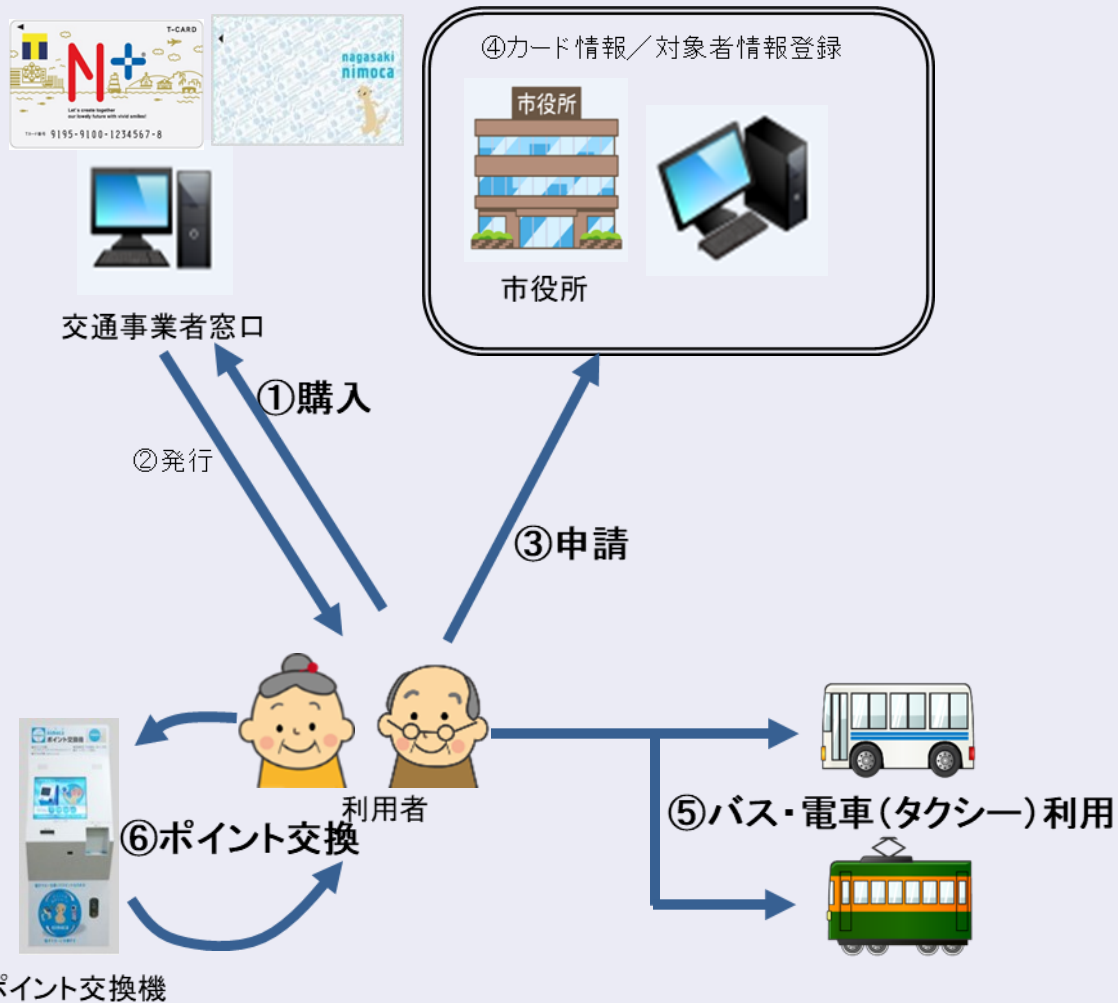
ICカードによる助成を受けるためには、事前の登録が必要となります。登録したICカードを利用すると、利用した運賃分が、後日、ICカードに年間5,000円を上限としてポイント還元されます。

お出かけのついでなどにポイント交換機で電子マネーに交換を行っていただきますと、また電車やバスでご利用いただくことができます。

なお、毎年4月に、助成方法に関わらず対象者全員にはがきでお知らせを送付しております。

ICカードによる助成方法やポイント交換などについて、皆様にご理解いただけるよう、引き続き丁寧な説明につとめてまいりますので、ご不明な点がございましたら、高齢者すこやか支援課（TEL:829-1146）までお尋ねください。

参考：ICカードを利用した高齢者交通費助成イメージ図



【ポイント交換機設置場所】

各地域センター

(ニモカ(中央・西浦上・滑石・東長崎・日見に限る)・Nタス(高島除く))

県営バス営業所(ニモカ)、電車営業所(ニモカ)、長崎バス営業所(Nタス)

ほか

そのほか、「市にお願いするだけでなく、自治会でやれることを考えて頑張りたい」、「高齢者の声かけや見守りに力を入れていきたい」、「地域に協力したいという若者もいるので、地域と繋がるきっかけができるようになるといい」などのご意見をいただきました。

いただいたご意見は、担当部局と共有し、今後の市政運営に活かしていきます。



鈴木市長のひと言

少子高齢化が進み、担い手不足など様々な課題があるなか、美化活動、スポーツ大会、スケッチコンテストなど、地域の方々が知恵と力を出し合っ、より良い地域を目指して頑張っていると感じました。

こういった取り組みを通して地域の絆が強くなり、好循環に繋がっていくことを期待しています。



参加者からの感想

同じ地域の人を考える課題が分かる機会となり良かった

市のトップである市長と直接双方向の話ができることが一番。今後も継続してほしい

自治会会員が少しでも楽しい活動ができるようになったらいいと思う

「この地域に戻りたいと思えるまちづくり」が課題だと感じた



市からのお知らせ

長崎市公式LINEを知っていますか

子育て・教育、福祉・健康、文化・レジャーなどくらしを豊かにする情報が入手できます！生活に欠かせない防災・安全に関する情報もタイムリーに届きます。ぜひご登録ください。



お友だち登録は
こちらから⇒

長崎市公式LINE

QRコード

